

町民健康登山の集い

青空のもと薬師山で良い汗

金山健康ふれあいスポーツクラブが主催する「町民健康登山の集い」が10月13日、青空のもとに行われ、6歳から69歳までの23名が金山三峰のひとつである薬師山登山に挑戦しました。標高436.7mを約50分かけて全員が元気に登頂。初参加の男性は「思っていたよりキツかったが、山頂の景色を眺めると癒やされた」と話し、達成感を感じながら汗を拭っていました。



▲山頂で記念写真。町を一望できる眺望に疲れも吹っ飛ばす

新庄南高校金山校が創立70周年

藻谷浩介さんを迎え記念講演

新庄南高校金山校が前身の金山高校時代から数えて、創立70年を迎え、10月27日に記念講演が開催されました。講師は地域振興や人口成熟問題に精通する藻谷浩介さん。「何事も思い込みを捨て、事実を見るのが重要」と前置きし、若者よりも高齢者人口が爆発的に増加している首都圏の実態などを紹介しながら、金山で生きていくことの素晴らしさを力説されました。



▲一生続けられる職人仕事は金山には多いと藻谷講師は話す

▼「よいしょ～」の掛け声で力いっぱい餅をつく園児たち



自然の厳しさを乗り越えて

J A金山で収穫感謝祭

11月8日、金山農業協同組合の収穫感謝祭が開かれました。式典では柴田組合長が「6月以降の渇水や8月の大雨など、自然の厳しさを実感した年だったが、良質の米を生産された皆さんには感謝」とご挨拶。会場には所狭しと新米が積み、関係者は安堵の表情を浮かべていました。式典後には認定こども園めぐたまの園児たちがついた餅が、多くの来場者にふるまわれました。

▼2日目にはきごころ橋のほか参加者が街なかを散策



第9回金山杉サミット

「自然災害と住まい」を考える

11月10～11日、金山杉サミットが開催され、町内外から建築関係者など約50名が参加されました。9回目となる今年のテーマは「自然災害」。東日本大震災を経験した設計士の佐々木文彦さんを講師に迎え、宮城県石巻市を中心とした復興・再建の取り組みを紹介いただきました。8月に豪雨による被害を受けた当町にとって、金山住宅の在り方を改めて考える機会となりました。



1_重機作業は意外と繊細 2_眼差しは真剣そのもの 3_お米ってこんなに重い!? 4_防火衣フル装備で約15kg 5_職人さんながらの鉋削り 6_模擬紙幣を使って札勘体験

(株)カネカ勤務の佐藤麻衣さん

民謡日本一に職場も後押し

各全国大会の優勝者が歌声を競う「民謡民舞今フェス」の民謡協会杯コンクールで、(株)カネカに勤務する佐藤麻衣さんが県勢として16年ぶりの優勝を果たしました。幼い頃から民謡に親しんできたという佐藤さん。約3年半前に子育てなどで遠ざかっていた民謡を再開したいと(株)カネカに転職。「職場のバックアップのおかげ」と佐藤さんは優勝の一因を話していました。ますますの活躍に期待します。



▲勤務先(株)カネカをバックに。照れくさいと微笑む佐藤さん

まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

職場体験学習「プロジェクトK」

地元で働くことに誇りを

地元で活躍する企業や技術者の仕事にふれる職場体験学習「プロジェクトK」が11月14日、金山中1・2年生と新庄南高校金山校1年生を対象に行われました。生徒たちは班に分かれ、建設会社や農林業、医療関係など18ブースから2つの仕事を50分ずつ体験。左官を体験した加藤類さん(金山中1年)は「壁を平らにするのが難しい。金山の職人はすごい」と話していました。

▼お孫さんとともにご家族で記念写真を撮るマスさん



祝！伊藤マスさんが100歳

町から賀詞・お祝い金を贈呈

伊藤マスさんが、10月30日に100歳を迎えられ、鈴木町長からご本人へ賀詞やお祝い金が贈呈されました。マスさんは大正7年生まれで100歳。9月には内閣総理大臣からも賀詞が贈られました。ご家族と一緒に大きな節目となる誕生日を迎えられたマスさん。これからも健康に留意されて、長生きしてくださることを願っています。おめでとうございます。